

調 査 概 要

- 1 調査テーマ 高齢者のペットの飼養実態
- 2 調査目的 高齢者のペット飼養の現状を把握し，終生飼養等のための課題を検討する参考とする。
- 3 調査対象 65歳以上の市民（民間の調査会社に登録するインターネットモニター）約300人
- 4 調査方法 パソコン，スマートフォン等での回答
- 5 調査期間 令和3年12月8日（水）～令和3年12月13日（月）
- 6 回答数 300
- 7 回答者属性

< 区別内訳 >

< 性別年齢別内訳 >

< 職業別内訳 >

< 区別内訳 >			< 性別年齢別内訳 >				< 職業別内訳 >			
	人数 (人)	百分比 (%)		男 (人)	女 (人)	全体 (人)	百分比 (%)		人数 (人)	百分比 (%)
北区	25	8.3	65-69歳	53	89	142	47.3	自営業・自由業	19	6.3
上京区	17	5.7	70-74歳	38	51	89	29.7	会社員	52	17.3
左京区	34	11.3	75-79歳	25	22	47	15.7	無職	195	65.0
中京区	20	6.7	80-84歳	11	8	19	6.3	その他	34	11.3
東山区	9	3.0	85-89歳	1	1	2	0.7	計	300	100.0
山科区	31	10.3	90-94歳	0	1	1	0.3			
下京区	14	4.7	95歳以上	0	0	0	0.0			
南区	19	6.3	計	128	172	300	100.0			
右京区	42	14.0	百分比(%)	42.7	57.3	100.0				
西京区	31	10.3								
伏見区	58	19.3								
計	300	100.0								

結果のあらまし

問1 世帯の状況

- | | | |
|---|--------------|-------|
| 1 | 単身世帯 | 21.3% |
| 2 | 配偶者やパートナーと2人 | 50.0% |
| 3 | 二世帯世帯, 三世帯世帯 | 18.0% |
| 4 | その他 | 10.7% |

→「高齢者のみの世帯」の方は全体の7割強

(「単身世帯」と「配偶者やパートナーと2人」と回答された方の合計)

問2-1 高齢者が新たにペットを飼い始めることについてどう思うか。

- | | | |
|---|------------|-------|
| 1 | よいと思う | 6.3% |
| 2 | まあよいと思う | 40.7% |
| 3 | あまりよいと思わない | 37.0% |
| 4 | よいと思わない | 16.0% |

→「よい(あまりよい)と思わない」と回答された方が全体の5割強

問2-2 【高齢者が新たにペットを飼い始めることをよい(まあよい)と思う方への質問】

よい(まあよい)と思うと回答した理由は何か。(複数回答)

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | ペットと暮らすことで、孤独や寂しさが薄れ、うるおいのある生活ができるから | 75.2% |
| 2 | ペットと暮らすことは、散歩に出かける機会が増えるなど、健康長寿につながるから | 66.0% |
| 3 | 防犯対策になるから | 17.7% |
| 4 | 個人の自由だから | 20.6% |
| 5 | その他 | 0.0% |

→「ペットと暮らすことで、孤独や寂しさが薄れ、うるおいのある生活ができるから」、「ペットと暮らすことは、散歩に出かける機会が増える」の順に多く回答

問2-3 【高齢者が新たにペットを飼い始めることをよい(あまりよい)と思わない方に質問】

よいと思わないと回答した理由は何か。(複数回答)

- | | | |
|---|-----------------------------|-------|
| 1 | エサ代や治療費などの経費がかかるから | 8.2% |
| 2 | 高齢者自身が日常のペットの世話をするのは大変だから | 37.7% |
| 3 | 家族、近隣の方や生活の支援者等に迷惑をかけるから | 16.4% |
| 4 | 高齢者は、最期までペットを世話できない可能性があるから | 88.7% |
| 5 | その他 | 0.6% |

→「高齢者は、最期までペットを世話できない可能性があるから」の回答が最も多く、全体の9割弱

問2-4【高齢者が新たにペットを飼い始めることをよい（あまりよい）と思わない方に質問】

高齢者が、自分でペットの世話が十分にできなくなった時の備え（代わりに世話をしてくれる人を決める、必要な資金をのこす等）をするのであれば、高齢者がペットを飼うことについてどのように思うか。

- 1 よいと思う・・ 6.9%
- 2 まあよいと思う・・ 39.0%
- 3 あまりよいと思わない・・ 36.5%
- 4 よいと思わない・・ 17.6%

→「よい（まあよい）と思う」と回答された方が全体の5割弱

問3 現在、何かペットを飼っているか。又は飼うことを検討しているか。

- 1 飼っている・・ 17.3%
- 2 飼うことを前向きに検討している・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1.3%
- 3 飼いたいが様々なことを考慮してあきらめている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38.3%
- 4 飼いたいと思わない・・ 43.0%

→飼いたいと思っている方は全体の6割弱

（「飼っている」、「飼うことを前向きに検討している」、「飼いたいが様々なことを考慮してあきらめている」と回答された方の合計）

「飼いたいが様々なことを考慮してあきらめている」と回答された方が全体の4割弱

問3-1【現在ペットを飼っている、飼うことを前向きに検討されている方に質問】

現在、何を飼っていますか？又は何を飼うことを検討していますか？（複数回答） (%)

	犬	猫	鳥	ウサギ	魚	その他
現在飼っているペット	36.5	48.1	3.8	1.9	26.9	1.9
飼うことを前向きに検討しているペット	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

→「現在飼っているペット」では「猫」と回答された方が最も多く5割弱

「飼うことを前向きに検討しているペット」では「犬」と回答された方が最も多く7割強

問4【現在ペットを飼っている、飼うことを前向きに検討している方に質問】

ペットの入手先はどこか。（どこを検討されているか。）（複数回答） (%)

	ペットショップ・ブリーダー	動物愛護センター	動物の保護・譲渡活動をされている民間団体	親族知人	街中で保護	その他
現在飼っているペット	51.9	0.0	3.8	21.2	17.3	9.6
飼うことを前向きに検討しているペット	25.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0

→「現在飼っているペット」では「ペットショップ・ブリーダー」が最も多く5割強

「飼うことを前向きに検討しているペット」では「動物愛護センター」、「動物の保護・譲渡活動をされている民間団体」と回答された方がそれぞれ5割

問5【現在ペットを飼っている，飼うことを前向きに検討している方に質問】

ペットを飼っていて，又は飼うに当たって不安や懸念することはあるか。(複数回答)

- 1 ペットが病気になったときや，
ペットに介護が必要となったときに十分に対応できるか・・・44.6%
- 2 体力的に毎日のペットの散歩やトイレの世話などが可能かどうか・・・16.1%
- 3 急な入院等が必要になった際等の，ペットの世話をどうするか・・・35.7%
- 4 ペットのアレルギーが出たらどうするか・・・3.6%
- 5 ペットを最後まで飼えるかどうか・・・32.1%
- 6 ペットのことにについて相談できる相手がいない・・・0.0%
- 7 その他・・・1.8%
- 8 特に不安等はない・・・30.4%

→「ペットが病気になったときや，ペットに介護が必要となったときに十分に対応できるか」，「急な入院等が必要になった際等の，ペットの世話をどうするか」，「ペットを最後まで飼えるかどうか」の順に多く回答

問6【現在ペットを飼っている，飼うことを前向きに検討している方に質問】

自身の入院等によってペットの世話が十分にできなくなることも考えられる。その対策はとっているか。(複数回答)

- 1 家族，友人，近所の人などに預かってもらえるように頼んでいる
(頼むことを予定している)・・・67.9%
- 2 ペットホテルやペットシッターなど一時的に預けるところを決めている
(決める予定でいる)・・・8.9%
- 3 万が一の時に信頼し，相談できるかかりつけの動物病院等がある
(探す予定でいる)・・・12.5%
- 4 預け先で迷惑にならないよう，ペットを清潔にし，
基本的なしつけやワクチン接種をしている(する予定でいる)・・・8.9%
- 5 実際に頼んではいないが，その際には家族や友人等に
預かってもらおうと考えている・・・17.9%
- 6 特に対策はとっていない(対策をとるつもりはない)・・・12.5%
- 7 考えていない・・・5.4%

→「家族，友人，近所の人などに預かってもらえるように頼んでいる(頼むことを予定している)」が最も多く，全体の7割弱

問7【現在ペットを飼っている，飼うことを前向きに検討している方に質問】

次の民間事業者によるサービスを知っているか。(複数回答)

- 1 ペットに関する遺言作成のサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1. 8%
- 2 ペット信託や保険などの制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37. 5%
- 3 老犬・老猫ホーム（ペットを預かり亡くなるまで世話をしてくれるサービス）・・・・ 16. 1%
- 4 ペットホテルなどの一時的な預かりサービス・・・・・・・・・・・・・・・・ 50. 0%
- 5 ペットシッターなどのペットの世話を代行してくれるサービス・・・・・・・・ 23. 2%
- 6 ペットのために必要な備え等について学ぶセミナー・・・・・・・・・・ 5. 4%
- 7 ペットに関する相談窓口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5. 4%
- 8 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1. 8%
- 9 知っているものはない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30. 4%

→「ペットホテルなどの一時的な預かりサービス」と回答された方が最も多く5割
「知っているものはない」と回答された方が3割強

問8【ペットを飼いたい様々なことを考慮してあきらめている方に質問】

ペットを飼うことをあきらめた理由は何か。(複数回答)

- 1 旅行に行けないなど，留守にできなくなる・・・・・・・・・・・・・・・・ 53. 0%
- 2 家族の同意が得られない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12. 2%
- 3 経済的に不安・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8. 7%
- 4 体力的に毎日のペットの散歩やトイレの世話などができない・・・・・・・・ 20. 9%
- 5 急な入院等が必要になった際等の，ペットの世話ができない・・・・・・・・ 43. 5%
- 6 ペットアレルギーである・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 0. 9%
- 7 ペットを最後まで飼えるかどうかわからない・・・・・・・・・・・・・・・・ 48. 7%
- 8 ペットのことにについて相談できる相手がいない・・・・・・・・・・ 1. 7%
- 9 住んでいる場所がペット禁止になっている・・・・・・・・・・・・・・・・ 22. 6%
- 10 周りの住民に迷惑がかかる可能性がある・・・・・・・・・・・・・・・・ 13. 0%
- 11 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3. 5%

→「旅行に行けないなど，留守にできなくなる」，「ペットを最後まで飼えるかどうかわからない」，「急な入院等が必要になった際等の，ペットの世話ができない」の順に多く回答

問9 「自身の入院等で一時的に預ける場合」，「ペットより先に亡くなってしまった場合」に，他の人に預けて世話してもらうことについて，「他人の世話になりたくない」といった抵抗感があるか。

(%)

	抵抗感 はない	あまり抵抗 感はない	やや抵抗感 がある	抵抗感 がある
自身の入院等で一時的に預ける場合	9. 9	25. 1	43. 9	21. 1
ペットより先に自分が亡くなってしまった場合	5. 8	12. 3	40. 9	40. 9

→自身の入院等で一時的に預ける場合では「抵抗感（やや抵抗感）がある」と回答された方が全体の6割5分

自分が亡くなってしまった場合では「抵抗感（やや抵抗感）がある」と回答された方が全体の8割

問 10【現在犬または猫を飼っている方に質問】

避妊去勢手術をしているか。

- 1 している・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71.4%
- 2 していない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26.2%
- 3 一部している・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.4%

→「している」と回答された方が全体の7割強

問 11 高齢の方がペットを飼うにあたって、用意されていると望ましいと思うサービスはなにか。（複数回答）

- 1 ペットに関する遺言作成のサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9.3%
- 2 ペット信託や保険などの制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19.3%
- 3 老犬・老猫ホーム（ペットを預かり亡くなるまで世話をしてくれるサービス）・・・・ 56.3%
- 4 ペットホテルなどの一時的な預かりサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21.3%
- 5 ペットシッターなどのペットの世話を代行してくれるサービス・・・・・・・・ 25.7%
- 6 ペットのために必要な備え等について学ぶセミナー・・・・・・・・・・・・ 15.0%
- 7 ペットに関する相談窓口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42.3%
- 8 その他・・ 5.7%

→「老犬・老猫ホーム（ペットを預かり亡くなるまで世話をしてくれるサービス）」と回答された方が全体の6割弱、「ペットに関する相談窓口」と回答された方が全体の4割強

問 12 動物との関わりで次の中から興味のあるものは何か。（複数回答）

- 1 動物園等の展示施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26.7%
- 2 猫カフェ等のふれあい施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14.0%
- 3 補助犬（盲導犬，聴導犬，介助犬）の育成に係るボランティア・・・・・・・・ 21.7%
- 4 動物愛護センターで保護された犬や猫の世話・馴化（人や環境に慣れさせること）等のボランティア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20.0%
- 5 子猫の一時預かりボランティア（動物愛護センターに収容された約1ヶ月齢の猫を一般への譲渡が可能となる2ヶ月齢まで飼養していただくボランティア）・・・・・・・・ 13.3%
- 6 まちねこ活動（地域の野良猫を地域で協力して管理していく活動）への参加・・・・ 10.7%
- 7 その他・・ 2.0%
- 8 動物との関わりに興味はない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33.7%

→「動物との関わりに興味はない」，「動物園等の展示施設」，「補助犬（盲導犬，聴導犬，介助犬）の育成に係るボランティア」の順に多く回答